2016.2



(島根県道づくり調整会議)

道づくりだより 第96号



-Contents-

- 1. (主) 桜江金城線 追原工区完成(道路建設課)
- 2. 「島根県西部高速道路利用促進協議会」が設立されました(高速道路推進課)
- 3. 道路台帳を Web で公開しています(道路維持課)
- 4. 林道大谷東線 舗装工事完成近し (森林整備課)
- 5. 隠岐の島町内の農道の保全対策について(農地整備課)

(主) 桜江金城線 追原工区 完成

浜田市金城町追原地内(美又温泉付近)

主要地方道桜江金城線は、江津市桜江町の国道261号交点を起点に、浜田市金城町下来原の国道186号に至る道路です。

追原工区は、「アクアス」と3湯「有福温泉・美又温泉・旭温泉」をめぐる観光ルートの一部ですが、現道の幅員が狭小であり、線形も悪いことから重点的に道路整備を行なってきました。

平成6年度より事業を開始し、平成27年度末に完成することとなりました。これにより美又温泉へのアクセスが向上し、観光客の増加が期待できます。



○ 事業概要○

工区延長: 2,120m

事業区間: 浜田市金城町追原地内 事業期間: 平成6年度~平成27年度

道路規格: 3種4級 設計速度: 50km/h

主要構造物: 美又温泉橋 田代城トンネル 田代城橋

総事業費: 約22億円



【設計見直し断面付近写真及び概要】





【関連事業:美又温泉再開発事業 浜田市施工】

「島根県西部高速道路利用促進協議会」が設立されました

大田市以西の4市1町と島根県及び経済団体により、島根県西部高速道路利用促進協議会が2月 9日に設立しました。

浜田市で開催された設立総会では、設立趣旨や規約による活動方針などの説明があり、久保田章 市浜田市長が会長に選出されました。

協議会では山陰道沿線及び浜田自動車道沿線の地域活性化を図るため、各種要望活動や、高速道路の活用マップの作成、各種イベントに参加し、高速道路の早期整備と利活用の促進に関する取り組みを行います。

(1) 設 立 日: 平成28年2月9日(火)

(2) 構 成 員: 浜田市、益田市、大田市、江津市、邑南町

島根県

浜田商工会議所、大田商工会議所、江津商工会議所、益田商工会議所、

石央商工会、銀の道商工会、桜江町商工会、美濃商工会、邑南町商工会

<設立総会の様子>



道路台帳をWebで公開しています

道路台帳とは、道路の形状や幅員などがわかる図面・調書のことです。島根県ホームページから、閲覧・ダウンロードが可能です。



①島根県トップページから、「マップon しまね」をクリック。



②「道路・建設・ 河川」をクリック。



③「道路台帳閲覧シ ステム」をクリッ ク。

道路維持課



④閲覧希望箇所を 各項目から探して ください。(例:「地 図から探す」)

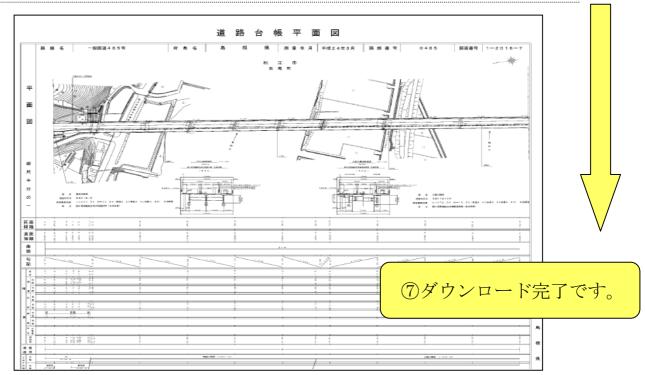


⑤地図を拡大

し、図面を見たい 部分の路線をクリックすると、台帳 が表示されます。

⑥TIFF データ・PDF データでダウンロ ードが可能です。





林道 大谷東線 舗装工事完成近し

林道大谷東線は、松江市玉湯町玉造~大谷を結ぶ全長4,424mの林道です。開設後、森林施業はもちろん、集落間を結ぶ道路として利用されてきました。

しかしながら本路線は未舗装のため路面浸食が著しく通行車両の安全に支障をきたすとともに維持管理費もかかることから、平成24年度より舗装整備を行っており、来年度の完成予定です。車両の通行の安全性及び利便性の向上、林道災害の軽減や維持管理費の縮減が図られ、より使いやすい林道となります。



隠岐の島町内の農道の保全対策について

平成の初めごろに供用開始した隠岐の島町内の農道の現状と保 全対策について紹介します!



『しまねの農業農村整備すごろく』キャラクタ-ドジョウのどうじょ君

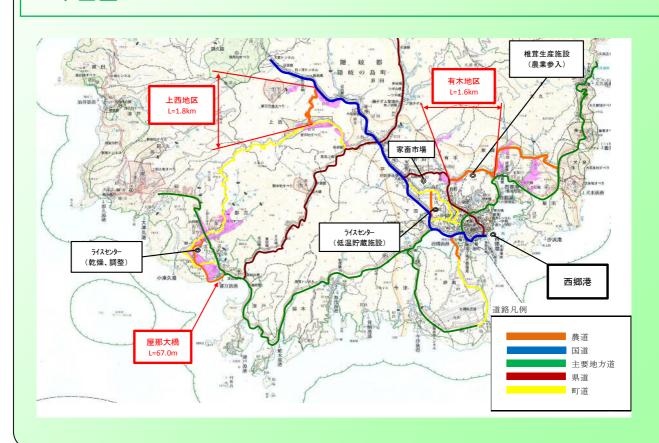
1 隠岐の島町内の農道の現状

隠岐の島町の農道は、昭和50年代から平成の初めにかけて多くの路線を整備し、関連する国道・ 県道及び町道と連携し、沿線の農地への通作、集落・農業施設・集出荷施設等への農産物等の輸送、 その他、通勤・通学の生活道路及び災害時の迂回路として重要な役割を担ってきました。

しかし、供用開始から 20 年以上が経過し、地山の風化による法面の変状 (円弧すべり) の発生、 周辺道路網の整備に伴う通行車両の増加による路面の損傷、海岸沿いの橋梁のコンクリート劣化に よる剥離片落下の恐れなどが確認され、その機能保全のため対策が必要となっていました。

このようなことから、現地条件等を考慮し優先順位をつけて平成 24 年度から保全対策工事を実施しています。農道の長寿命化、農道機能の維持が図られ、今後も長期間に渡り安全で安心して通行できる農道となるよう、一日も早い工事完了が望まれています。

2 平面図



3 事業の概要

○事業 名:農山漁村地域整備交付金 農道保全対策事業 島後2期地区

○事業費:310,000千円(予定)

〇工 期:保全対策工事・・・平成24年度~平成31年度(予定)

○対象路線: 西郷広域農道(有木線) L=1.6km 車道幅員 5.5m(全幅員 7.0m)

上西農免農道 L=1.8km 車道幅員 4.0m(全幅員 5.0m)

下田一般農道(屋那大橋) L=67.0m 車道幅員 4.0m(全幅員 5.0m)

〇対策内容: • 法面対策工 N=4 箇所(西郷広域農道(有木線)、上西農免農道)

橋梁補修工 N=1 橋(下田一般農道(屋那大橋))舗装修繕工 L=1.6km(西郷広域農道(有木線))

4 事業の実施状況

平成24年度から保全対策事業を実施した工事は次のとおりです。

- ○広域農道(有木線)の法面対策について、既設モルタル吹付法面のクラックや道路側溝の変状が確認された箇所に繊維補強モルタル吹付を行い、法面の変状の進行を防止しました。 また、今後実施する工事順序及び概要は次のとおりです。
- 1.県内の農道では珍しい斜張橋である屋那大橋は、主塔部からのコンクリート剥離片の除去や落下防止のためクラック補修を実施し、来年度は橋梁下部工のクラック補修を行います。
- 2.西郷広域農道(有木線)の通行量増加に伴う舗装の傷みのひどい箇所について舗装修繕を行い、 通行車両の走行性、利便性向上のための工事を行います。
- 3.上西農免農道の法面は、既設モルタル吹付法面のクラックや道路側溝の変状が確認された箇所の対策工事を行い、通行車両の安全性を確保します。

5 施工箇所の状況写真

有木線法面対策(着手前・完了)











有木線舗装修繕(傷み状況)



